

「アースデイさっぽろ」実施報告

1 期間

平成16年4月22日(木)～25日(日)

2 場所

札幌市環境プラザ, 北海道環境サポートセンター

3 主催等

主催：アースデイさっぽろ実行委員会(環境プラザ運営懇談会参加者の有志), 札幌市環境プラザ
共催：(財)北海道環境財団

4 実施内容

各環境活動団体のご協力のもと、環境プラザや環境サポートセンターでアースデイにちなんだイベントやパネル展を開催した。また、寄せられた各地の独自企画を「アースデイさっぽろ」のチラシやホームページに掲載して情報共有することにより、アースデイを接点としてつながりを深めることを目指した。全体テーマは、「みんなで地球のことを考えよう」。

(1) イベント

イベント名	場所 時間	概要 (実施団体)	参加人数, 参加者の反応 (実施団体, 参加者アンケート等より)
4月22日(木)			
黄砂のふるさと 中国内モンゴルの沙漠化	環境プラザ 環境研修室 10:00～11:00	近年、砂漠化が進み黄砂が札幌にも降るようになった。一昨年調査した、札幌から一番近いホルチン沙地の沙漠化と植林の現状をスライドで紹介し、講師の油津雄夫さんと人類の生き方を考えた。 地球さんありがとうの会	27名(子供から大人まで)以下の感想があった。 ・地球、環境の問題に改めて意識を向けるきっかけになった。 ・楽しかった。また参加したい ・マンダラアートでいやされた。 ・寄せ書き様式の布製まんだらに皆で書く作業が人との繋がりを感じられ、環境への取り組みも繋がりが大事なのではないかと。
水と食物に感謝する集い	環境プラザ 環境研修室 11:20～12:30	世界の1/6の人が貧困と戦いで飢餓に苦しんでいる。国際コメ年にあたり、世界各国の国旗を掲げながら、調和・平和への願いと、米や水、食物への感謝の気持ちを伝えた。 地球さんありがとうの会	
地球さんありがとう(まんだらワークショップ)	環境プラザ 環境研修室 13:00～14:40	私たちにたくさんの恵みを与え、育ててくれている、すばらしい地球と自分の身のまわりのすべてを対象に、カラーペンを使って「ありがとうの言葉」を円周上に書いた。 地球さんありがとうの会	
アースデイカフェ	環境プラザ 環境研修室 18:00～20:30	イベントメイン企画。オーガニックフード&フェアトレードの食品を片手に地球のことを想い語った。 ・音楽ライブ<ブルグラス演奏会> 北大ブルグラス研究会によるアコースティックギター、バンジョーのカントリー・ミュージック演奏。陽気な音楽とトークで楽しいひとときとなった。 ・スライドショー『ボルネオより愛を込めて』 「真の豊かさとは何か？」地球温暖化防止活動推進員の岩井尚人さんが、森林破壊にさらされるボルネオ島 森の民ブナン族からの印象深いメッセージを伝えた。 ・交流タイム 地球や環境について、普段感じていることや興味があることなどを話し、参加者同士で交流した。テーブル毎にテーブルマスターの進行で、時には笑いを交え、時には真剣にそれぞれの想いを伝え合った。 アースデイさっぽろ実行委員会	約80名(大人) アンケート回答者(45名)の4分の1は、このイベント目当てに初めてプラザを訪れていた。内容は約9割が満足していた。 以下、アンケートやメッセージカードに寄せられた意見から ・気軽に参加できるこんなイベントが今後も続くとうれしい ・若い人の考えを知ることができた。 ・プラザが気軽に出入りできる場所であってほしい。 ・みな情熱がゆっくり長く伝わるようなゆたなぼであってほしい。 など多数
4月23日(金)			
北ごみフォーラム	環境プラザ 環境研修室 14:00～16:00	バイオマス資源の活用に取り組んでいる「中空知衛生施設組合のごみ処理と生ごみのリサイクル」と「下川に於ける林業・木材利用とFSC森林認証」の事例紹介。 北のごみ総合研究会	約50名(大人) 内容はほぼ満足。
4月24日(土)			
地球温暖化ふせぎ隊	環境サポートセンター 1階フロア 10:00～12:00 13:15～14:45	地球温暖化をテーマとした20分前後の楽しいゲームを随時開催した。「南の島体験ゲーム」と「ふるしきで包んでみよう」。小学4～6年生を対象として企画したプログラムだが、来館者で参加できる方には体験していただいた。 財)北海道環境財団	約40名 2つのアクティビティーをボランティアスタッフと共に実施し、短時間ではあったが参加者に様々な気づきを持って帰ってもらう機会にはなったと考える。

「春」探偵に なろう!	環境プラザ 環境研修室 9:30~12:30	参加者に探偵になってもらい、渡された写真を手がかりに、「春」を探しに出かけた。参加者は推理力と観察力を発揮し、「春」を見つけた。 環境プラザつくるーん	15名(小学生) 身近な自然の中の新たな発見を楽しんだ。機会があればまた参加したいとの声が多かった。
草や土の絵 の具で遊ぼう!	環境プラザ 環境研修室 13:00~17:00	和紙に型すり染めして葉書き作り、植木鉢に土とミルクカゼインでペイントして、藍の種まき。いろいろな草や土の絵の具を使った遊びを体験。 アースネットワーク	約30名(子供から大人まで) 大変好評。
4月25日(日)			
講演会 『美しい地球 子供たちに』	環境プラザ 環境研修室 10:00~13:00	今この地球でおきていること、今この地球のために私たちにできることを講師の木下弘美さん(さっぽろ『地球村』代表)といっしょに考えた。 さっぽろ『地球村』	20名(子供から大人まで) 良。全員でのミーティングがとても良かった。
打ち上げ交 流会	環境プラザ 環境研修室 15:00~17:00	今回のアースデイイベントを振り返り、今後につなげていくための反省会を兼ねた交流会を行った。 アースデイさっぽろ実行委員会	約25名(実施団体等) 成果と課題を出し合い、今後のプラザについて前向きに議論。

(2)パネル展示

<p>展示場所：環境プラザ</p> <p>計22団体が展示を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社)札幌消費者協会 環境研究会 ・生活クラブ生協 ・循環ネットワーク北海道 ・えべつ地球温暖化対策地域協議会 ・さっぽろライフチャリ勉 ・酪農学園大学 環境サークル GEN ・NPO 法人 ひまわりの種の会 ・財)北海道環境財団 ・アースネットワーク ・環境省北海道地区環境対策調査官事務所 ・社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 ・札幌市西区役所地域振興課 ・ポラン広場北海道 ・株)フェニック ・環境友好雑貨店 これからや ・容器包装リサイクル法の改正を求める北海道実行委員会 ・北海道地球温暖化防止活動推進員有志 ・自然体験村「虫夢(ムームー)とこころ昆虫の家」 ・北海道グリーンファンド ・南区の緑を守る会 ・さっぽろ『地球村』 ・北海道海浜美化を進める会 <p><来場者の様子等></p> <p>用意したリーフレットはかなり持っていった。忙しくてパネルのそばにいなかったので3人にしか話ることができなかったが、非常に共感してもらえたので良かった。など(実施団体アンケート等より)</p> <p>エルプラザ内他施設への来館者も見学していったようだ。環境プラザ主催事業として2Fの3施設共用スペースも活用できたため、ポリウムある展示ができた。(環境プラザ)</p>	<p>展示場所：環境サポートセンター</p> <p>「環境保全活動紹介展」(主催：(財)北海道環境財団)として既に展示を開始していた計13団体のご協力により、展示期間の途中からアースデイイベントとしても位置付けさせていただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藍と自然と暮らし「ぶかり はらっぱ」 ・ezorock ・特定非営利活動法人 当別エコロジカルコミュニティ ・子どもの健康と環境を守る会 ・道東コウモリ研究会 ・いしかり KIDS21 ・札幌 YWCA (札幌キリスト教女子青年会) ・特定非営利活動法人 北海道グリーンファンド ・特定非営利活動法人 アースネットワーク ・北海道アトピー環境研究会 ・北海道自然観察協議会 ・リサイクルせつけん協会北海道 ・特定非営利活動法人 ひがし大雪自然ガイドセンター <p><来場者の様子等></p> <p>サポートセンターのホール使用、パソコン利用、図書利用等の目的で来館した方が展示を見ていかれているようであった。パネルスペースが足りない団体もおられたかと思うが、13の団体の活動紹介を一度に見る事ができるため、こうした観点から評価できる展示であったと考える。(主催者アンケートより)</p>
--	---

(3)各地から寄せられたアースデイイベント情報(実施団体)

<p>ひがしく アースデイ</p> <p>日時：4/22(木)12~17時、23(金)・24(土)10~17時 場所：東区民センター ロビー</p> <p>内容：地球46億年の歴史パネル展示。WEB環境家計簿とこどもエコクラブの紹介&参加者募集。フェアトレード、キヤンドルナイトの紹介、他。</p>
<p>アースデイ イン 酪農</p> <p>日時：4/22(木)~28(水) 場所：酪農学園大学</p> <p>内容：身近に環境を考える企画として、GENで制作した環境ミニ本を大学休憩所各場所に設置したり、大学校舎玄関をアースデイデコレーション。</p>
<p>アースデイとうべつ 2004</p> <p>24(土)9:00~10:00 本通橋付近 『春の桜植樹会』</p> <p>24(土)14:00~16:30 当別町総合福祉会館「ゆとろ」多目的室 『地球交響曲(ガイアシンフォニー)第2番』上映会</p> <p>25(日)10:00~14:00 当別町商店街活性化センター「あえ〜る」 『アースデイとうべつ』</p> <p style="text-align: right;">NPO 当別エコロジカルコミュニティ</p>

5 「アースデイさっぽろ」に関わった団体の感想（実施団体アンケートより抜粋）

環境プラザ運営懇談会での提案をきっかけにプラザで今後行う事業の試行として実施したイベントであったことから、環境プラザに関するご意見ご感想を伺った。

(1)環境プラザの使い勝手

- ・研修室はガラス張りで見えやすいので（イベント中も）入りやすい。
- ・複合施設のためか導線が作りにくいのでは。

(2)今後、環境プラザで実施してみたいこと

- ・子ども向けの環境体験，子供や大人向けのリフォーム体験，買物袋あれこれ展示
- ・中学生による科学研究発表会・・・中学生への意欲づけ，市民への啓蒙，エルプラザの認知，学校と地域との連携など

(3)プラザへの要望，期待

- ・まだまだ知られていないと思うので，いろいろなイベントを企画（特に子供達を対象に働きかけ）する。市民からの要望に柔軟に対応できればうれしい。
- ・プラザが市民への情報発信であり，拠点であってほしい。（交流も含め）
- ・市民との連携を少しずつ広げてほしい。
- ・小中学生が活動できるようなプログラムを種々取り入れて，来館者を増やすことが必要。恒常的な「実験コーナー」などもあるといい。親も一緒に家族ぐるみで参加できるように。
- ・環境をキーワードにした，サロンのように人がたむろれる空間，しくみづくり。
- ・（今回のイベントは）参加団体同士が有機的につながる積極的な仕組みが見受けられなかったように感じ，もうひとひねり，相乗的に効果が出せる仕組みを検討すると良かったかもしれない。

(4)その他

- ・今回のアースデイさっぽろは，短時間で準備したにもかかわらず，行政の担当者と市民団体，個人が連携して「何かできる」ことを実感できた。
- ・今度はもう少し市民の側が設営，撤収等にも主体的に関わり，さらなる協働体制にできたらいい。

6 会場風景

(1) 環境プラザ



葉っぱに書いたメッセージを貼る木



パネル展示



イベント：水と食物に感謝する集い



イベント：草や土の絵の具で遊ぼう！



イベント：アースデイ カフェ
交流タイム



打ち上げ交流会

(2)環境サポートセンター



パネル展示



イベント：地球温暖化ふせぎ隊
「南の島体験ゲーム」



イベント：地球温暖化ふせぎ隊
「ふるしきで包んでみよう」

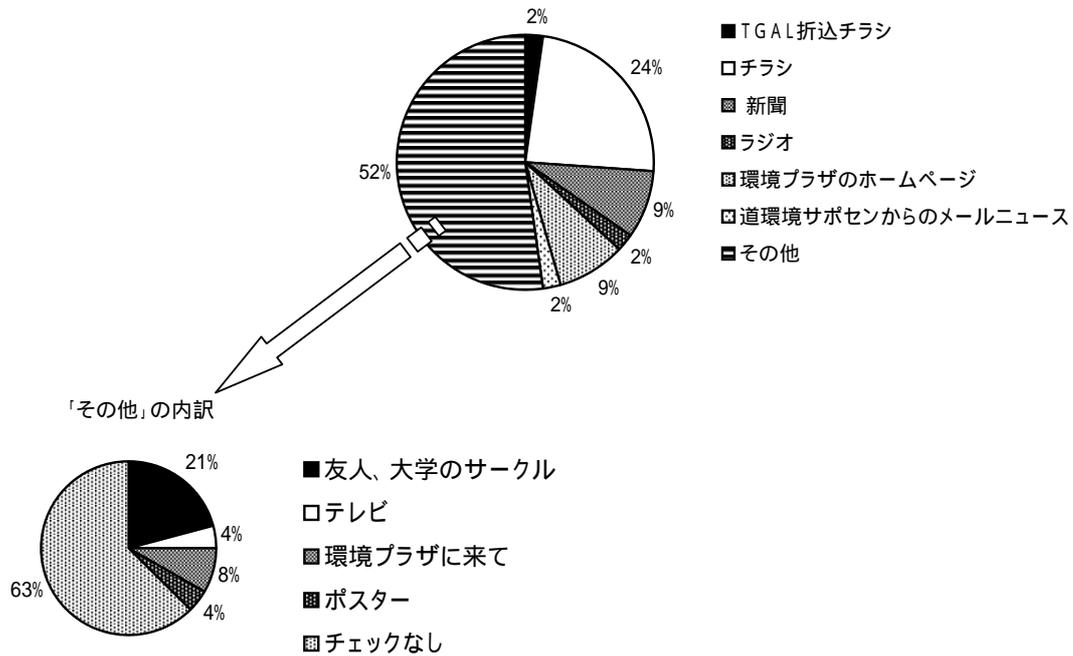
「アースデイカフェ」アンケート結果

サンプル数 45

Q1. このイベントのことを何でお知りになりましたか（複数回答あり）

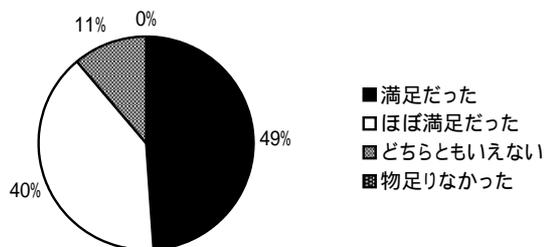
TGAL折込チラシ	1
チラシ	11
新聞	4
ラジオ	1
環境プラザのホームページ	4
北海道環境サポートセンターからのメールニュース	1
その他	24

・友人、大学のサークル	5	・テレビ	1		
・環境プラザに来て	2	・ポスター	1	・チェックなし	15



Q2. 内容は満足でしたか？

満足だった	22
ほぼ満足だった	18
どちらともいえない	5
物足りなかった	0

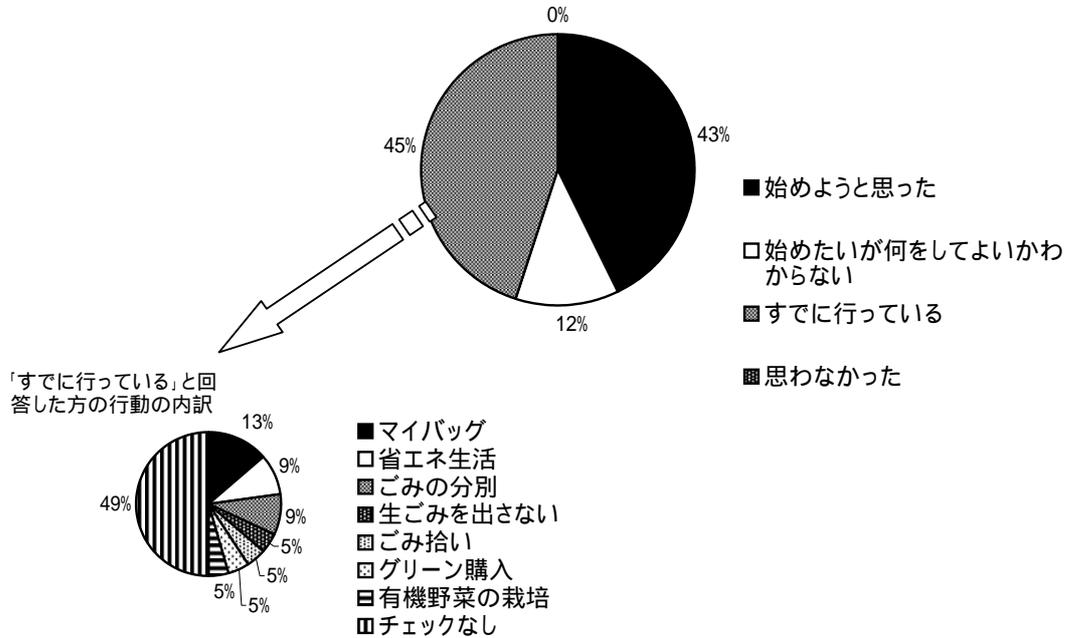


Q 3 . イベントに参加し、何が環境によいことを始めてみようと思いましたが？（複数回答あり）

始めようと思った	21
始めたいが何をしてもよいかわからない	6
すでに行っている	22

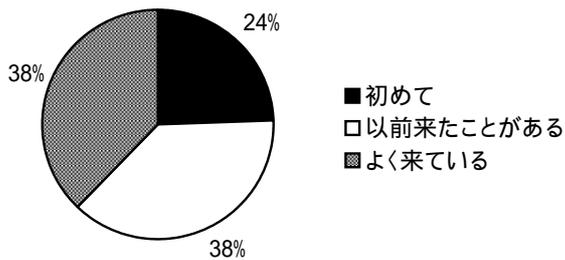
・マイバッグ 3	・省エネ生活 2	・ごみの分別 2	・生ごみを出さない 1	・ごみ拾い 1	・グリーン購入 1	・有機野菜の栽培 1	・チェックなし 11
----------	----------	----------	-------------	---------	-----------	------------	------------

思わなかった 0



Q 4 . 環境プラザにお越しになったのは初めてですか？

初めて	11
以前来たことがある	17
よく来ている	17



アースデイカフェ アンケート集計

寄せられたご意見

- ・ このようなイベントを常にやってほしい
- ・ 札幌から～発信して、というようなテーマの話し合い
- ・ お疲れ様でした
- ・ 札幌市民、全国のメッカになってほしい
- ・ 誰でも気軽に参加でき、発表できる場
- ・ 市民に開かれたプラザであってほしい
- ・ とても楽しかったです
- ・ 様々な情報の得られる場、交流できる場
- ・ 人間が生きていくときに関係するすべての環境を知れる場
- ・ 用がなくても来れるくらい入りやすい場であってほしい
- ・ 多くの人、NPOの人と関わりあえる場になってほしい
- ・ いろいろな問題を取り入れていただきたい
- ・ みんなが笑顔で、涙も流せること
- ・ 市民向けにアースデイを年に4回くらいしてほしい
- ・ “アースデイカフェ”良かった
- ・ もっと一般市民を巻き込む方向で
- ・ 環境を考える人の輪を広げる
- ・ いろいろなゲストを呼んで講演会をしてほしい
- ・ 楽しく環境を学べる場、語り合える場
- ・ うつな場所、入りづらい場所には何も生まれないから
- ・ 気軽に入出入りできる場所
- ・ 無料というのが気にかかる、お金を出しても来たいという会をつくっていき
たいですね。
- ・ 環境に関心のない人も関心を持ってもらえるような活動をしてほしい
- ・ 新聞に記事が載るのは効果的だ
- ・ 情報収集、発信、ネットワークづくり、市民活動支援
- ・ みんなの情熱がゆっくりと長く伝わるようなゆたんぼであってほしい